

2022 高津 LCⅢ評価ルーブリック

観点		3 特に秀でた成果	2 優秀な成果	1 一般的な成果
創造性	① テーマ	研究テーマ設定の着眼点が述べられ、全体を通して既存の研究を大きく上回る内容がみられる。	研究テーマ設定の着眼点が述べられ、一部に既存の研究と異なる内容がみられる。	研究テーマ設定の着眼点が述べられている。
	② 課題の記述	興味を持った分野を深く調べ、関連性のある複数の具体的な課題が述べられている。	興味を持った分野を調べ、関連性のある具体的な課題が述べられている。	興味を持った分野が述べられている。
探究プロセス	③ 仮説の設定	課題に対して、複数の解決策や可能性を述べ、その中から仮説を設定し、その理由も述べられている。	課題に対して、仮説を設定し、その理由も述べられている。	仮説について述べられている。
	④ 研究根拠	自らが立てた仮説の解明のための取組が述べられ、課題との因果関係や関連性が複数述べられている。	自らが立てた仮説の解明のための取組が述べられ、課題との因果関係や関連性も述べられている。	自らの取組が述べられている。
系統的 理解	⑤ 先行研究	複数の先行研究を参考にし、先行研究とのつながりについても適切に述べられている。	複数の先行研究を参考にしているが、そのつながりについて、適切には述べられていない。	参考にした先行研究が述べられている。
	⑥ 結果	結果がすべて文章で述べられ、図・表・グラフなどを適切に使用しており理解しやすい。	結果がすべて文章で述べられている。また、図・表・グラフなどを使用して理解しやすくする工夫がみられるが、分かりにくい部分がある。	結果がすべて示されている。
考察・ 結論	⑦ 考察過程	結果と他のデータを比較し、隠れた原理や原則について論理的に述べられている。	結果から、隠れた原理や原則について論理的に述べられている。	結果から、隠れた原理や原則について述べられている。
	⑧ 結論の内容	結論の項目が独立して構成されており、課題、方法、結果など全内容が要約して述べられている。また、自ら設定した仮説に対する評価も述べられている。	結論の項目が独立して構成されており、一部の内容が要約して述べられている。また、自ら設定した仮説に対する評価も述べられている。	結論の項目が独立して構成されており、一部の内容が要約して述べられている。
文章 表記	⑨ 文章表記	口語表現がなく、文末の時制が各項目の内容と一致している。各項目の内容は分かりやすく表記され、文章量も適切である。	口語表現がほぼなく、文末の時制も各項目の内容とほぼ一致している。しかし、一部に分かりにくい表記がある。または、文章量に少なすぎる部分がある。	一部に口語表現が残っている。または、文末の時制と各項目の内容に不一致がみられる。
	⑩ 論文としての完成度	自分の意見と他者の意見(引用)は区別して述べられている。また、引用はルールに則り適切に行われている。	自分の意見と他者の意見(引用)は区別して述べられているが、引用のルールが不十分である。	自分の意見と他者の意見(引用)を混在して述べている部分がある。

* 評価内容に沿う活動がない場合は、0点とする。